



STOP FOOD LOSS!

規格外野菜×マスクケース ～あなたに知識を配布します～

この度はマスクケースを受け取っていただきありがとうございます。

規格外野菜とは、曲がっている、傷がついている、色が薄いなど、定められた規格(市場規格)に当てはまらない野菜のことを指し、廃棄されるケースが多々あります。ですが、「規格外野菜は安全に食べることができる」のです。安全に食べることができるにもかかわらず、廃棄されているのです。

なぜ規格外野菜が発生するのでしょうか。具体的には、たとえば、次のような理由が挙げられます。

- 市場に求められているのは規格を満たしている野菜なので、生産農家は規格を満たさない野菜を市場に出せず、場合によっては廃棄せざるをえない。
- 加工業者は野菜を商品に加工する際に機械を使うことがあるが、その際にはできるだけ同じ形が望まれるため、規格を満たさない野菜は加工目的で使用することが難しく、仮に仕入れたとしても場合によっては廃棄せざるをえない。
- スーパーや青果店などの販売業者にとっては、一定の規格を満たしていない野菜を定価で販売することが難しいことや、消費者が形の良い野菜を選ぶ傾向にあるため、規格外野菜を仕入れることを望んでいない。

これらの要因により規格外野菜の廃棄が生じてしまいます。規格外野菜は市場に出回る前に廃棄されてしまうケースが多いので、食品ロスの統計には反映されません。いわば「隠れ食品ロス」です。

私たちはこの規格外野菜の問題を知っていただき、少しでも多くの方々にこの問題に関心を持っていただきたいと考えています。規格外野菜の問題は、より大きくは食品ロス問題の一部ですが、「隠れ食品ロス」ということもあって食品ロス問題の中でもあまり知られていません。

そこで、規格外野菜の断面でスタンプのデザインをし、スタンプインクにも規格外野菜を活用して、マスクケースを作成しました。新型コロナウイルス感染症の問題がとてつもないため、他の大事な問題がともすると忘れられがちになりますが、この時代だからこそ使う方が増えたマスクケースを通じて、規格外野菜の問題にも目を向けていただければと考えています。

私たちも最初は何もわかりませんでした。文献調査はもちろんのこと、食品ロス問題に関して活動している団体や実際に野菜を生産している農家の方々からいろいろと教えていただき、規格外野菜の問題に関する知識を蓄積してきました。

貴重なお時間を割いて、この説明文をご覧いただきありがとうございます。これを機に皆様にも規格外野菜の問題に関心を持っていただけると幸いです。

協力いただいた活動団体や農園の方、またより詳しい情報などをSNSにて発信しております。是非、ご覧ください！

【SNS】

Instagram : @ibuki_zemi12

Twitter : @ibuki_zemi12

京都産業大学 経営学部 伊吹ゼミナール12期生

